

令和7年度

半田中学校  
「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる授業の実践
- 思考力・判断力・表現力を育み、深い学びを実現させる授業の実践

校長

手塚 博也

学力向上推進員

美崎 光治

【各校の取組状況の把握について】

管理職による授業参観や教員からの報告等、様々な機会を捉え、取組状況の把握を行う。

◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<p>○与えられた課題に取り組むことができる生徒が多い。</p> <p>●家庭学習の取り組み方について悩んでいる生徒がいるとともに、基礎基本が定着していない生徒がいる。</p>	<p>・学習における基礎基本的な知識・技能を身につけることができる。</p>	<p>・単元の終了後に小テストを行い、スモールステップで復習させ、知識・技能を確実に習得させる。</p> <p>・ICTなどを効果的に活用し、すべての生徒が学びやすい授業を実施する。</p> <p>・家庭学習の取り組み方について「学習の手引き」を配布する。</p> <p>・学習のめあての明確化とまとめや振り返りをしっかりと行う。(授業のユニバーサルデザインの推進)</p>	<p>・各教科で連携をとり、教科横断型の授業展開が行えるようにする。</p>	<p>・小テストや単元末テストなどを各教科で適時実施した。</p> <p>・授業では、タブレット端末を活用して学習を行うこともできたが、自主学習には積極的に活用はされなかった。</p> <p>・「学習の手引き」を生かした家庭学習の指導があまり行えていなかった。</p> <p>・各教科でめあてやまとめを明確に示しながら授業を行い、授業内容の充実を図ることができた。</p>	<p>・ICTを活用し、家庭学習の定着を図る。</p> <p>・教職員が新しい端末を使いこなせるように研修を行う。</p>

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<p>○自分の考えをノートなどに記録し、友達と意見交換ができる。</p> <p>●自分の考えなどの根拠を添えながら表現することが十分ではない。</p>	<p>・根拠や理由を明らかにしながら、自分の考えを他者に伝えることができる。</p> <p>・話し合い活動を通して、気づいたり、考えたりしたことを表現することができる。</p>	<p>・ICT機器やホワイトボードなどを活用し、話す聞くなどの言語活動を行い、表現力を身につけられるようにする。</p> <p>・学習形態を工夫しながら話し合いや学び合いの場を設け、発表する機会を増やし自信を持たせる。</p>	<p>・生徒の知識や理解を生かせるような発問を行い、深い学びを実現させる。</p>	<p>・ICT機器を一定のレベルで使いこなすことはできており、調べたことをまとめたり、自分の考えなどを共有したりすることができた。</p> <p>・班活動などを通して、意見を共有することで考えを深めたり知識の修正を行ったりすることができた。</p>	<p>・生徒用端末が新しくなるので、どのような方法で考えなどを共有できるか検討・検証を行っていく。</p>

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
<p>○授業中は落ち着いて学習に取り組み、内容を理解しようとしている。</p> <p>●課題解決に向けて、粘り強く学習に取り組むことができない生徒がいる。</p>	<p>・目的意識をもって学習に取り組み、主体的に課題を解決しようとしていることができる。</p>	<p>・生徒の学習活動に対して全教職員がポジティブな行動支援を行い、学習意欲を高めていく。</p> <p>・各教科や学級活動など機会を捉えて「学習の手引き」を示し、主体的な学習方法を身につけられるようにする。</p> <p>・それぞれの教科で授業の目標の明示と振り返りを行う。</p>	<p>・身近ものに関連付けながら授業展開を行い、主体的な学びを実現させる。</p>	<p>・身近なものに関連付けることで興味を引くことができ、さらに深い学びへとつなげることができた。</p> <p>・個人で「学習の手引き」を用いて学習を進めることができなかった。</p>	<p>・「学習の手引き」を活用できるように三者面談などでも周知をする。</p> <p>・各教科間で情報交換を行い、主体的な学びについて検討を行う。</p>